



【農福連携マッチング事業】

農福連携事業も平成28年度から取り組みを開始し、今年度で6年が経過しようとしております。この間、関係者の皆さま方からご協力をいただきながら、福祉事業所の皆様に支援を行ってまいりました。

マッチング事業につきましては、年々順調に増えてきており、今年度は12月末現在で、累計147件 利用者さん4,255名が農作業等に従事しております。福島県の農業は高齢化や耕作放棄地の拡大などもあり課題も多くみられますが、福祉事業所の皆さんに、新たな農作業の担い手として期待する声が聞かれます。今後も、利用者さんの工賃向上に繋がるような活動を心がけてまいります。



【刈払い機操作講習会を開催】

マッチング事業を行う上で、委託先（農家等）から除草等刈払い機を使用する依頼・問い合わせがあり、そのような仕事に対応できるよう、令和3年11月19日に福島市勤労者研修センターにおいて、8事業所14名の参加（福島市障がい福祉課協力）のもと講習会を開催しました。

学科と実技の講習会となりましたが、参加者の皆さまは真剣に受講され、後日にはなりましたが、講習会参加者全員が無事受講証を取得することができました。今後の農作業・受託作業にもご活用いただき、より安全を心がけ、作業を行っていただきたいと思っております。



（担当：農福連携総括コーディネーター 渡部 栄昭）

《事務局から》

年明けからの新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、計画しておりました施設職員等研修会の開催を中止することになりました。

同日に開催が予定されている施設製品（商品）開発コンクールにつきましては、感染拡大防止策を徹底し昨年同様開催することとしております。審査結果につきましては、ミニ通信（号外）にて皆様にお知らせするとともに、入賞された施設へは、当会職員が赴き賞状等を伝達する予定であります。